

# LWC(Liveable Well – Being City)指標の概要

# デジタル田園都市国家構想とLWC指標の位置付け

国は2024年度までの地方創生の基本的方向を示した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、デジタル田園都市国家構想の中長期的な基本的方針を掲示するデジタル田園都市国家構想総合戦略(仮称)を新たに策定することとしている。本構想の基本方針において、人々の満足度(Well-being)の視点を重視することが謳われており、LWC(Liveable Well-Being City)指標の活用が推奨されている。

世田谷区では、未来つながるプラン(実施計画)を「世田谷区総合戦略(地方版総合戦略)」として位置づけており、こうした国の動きも視野に入れ、次期基本計画の検討を進める必要がある。

## ■ デジタル田園都市国家構想

- ・ 国は、令和4年6月に「デジタル田園都市国家構想基本方針」を閣議決定。同方針の中で、構想の意義を「デジタル技術の活用によって、地域の個性を活かしながら地方の社会課題の解決、魅力向上のブレークスルーを実現し、地方活性化を加速する」こととしている。

## ■ デジタル田園都市国家構想で目指すもの

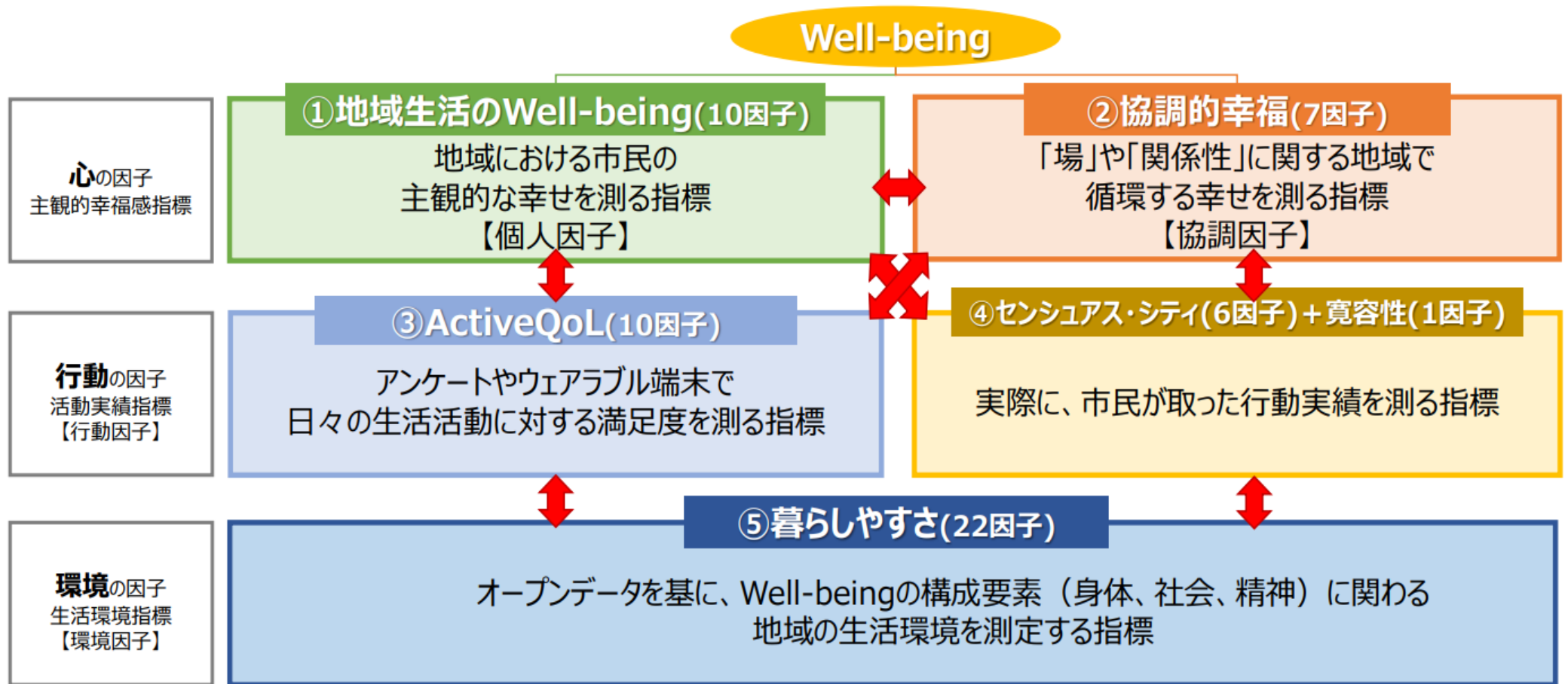
- ・ 「心ゆたかな暮らし」(Well-being)と「持続可能な環境・社会・経済」(Sustainability)を実現し、地域で暮らす人々の心ゆたかな暮らし(Well-being)の向上と、持続可能性の確保。

## ■ Well-being向上に向けた指標の活用

- ・ 地域のWell-beingの向上にあたり、「LWC(Liveable Well-Being City)指標」などを活用することで、価値観や目的をすり合わせ、それぞれの取り組みの円滑な連携を図ることができる。

# LWC指標の構成

- ・LWC指標は主観的幸福感指標である心、活動実績指標である行動、生活環境指標である環境の大きく3つの領域に分類され、さらに全体として5つの指標(計 56 因子)で構成されている。
- ・LWC指標は、一般社団法人スマートシティ・インスティテュート(SCI-Japan)が整備、提供する地域分析・評価の指標



資料) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「LWC指標利活用ガイドブック」より作成

# LWC指標を用いた分析例（環境因子による世田谷区の分析）

## 世田谷区の概要

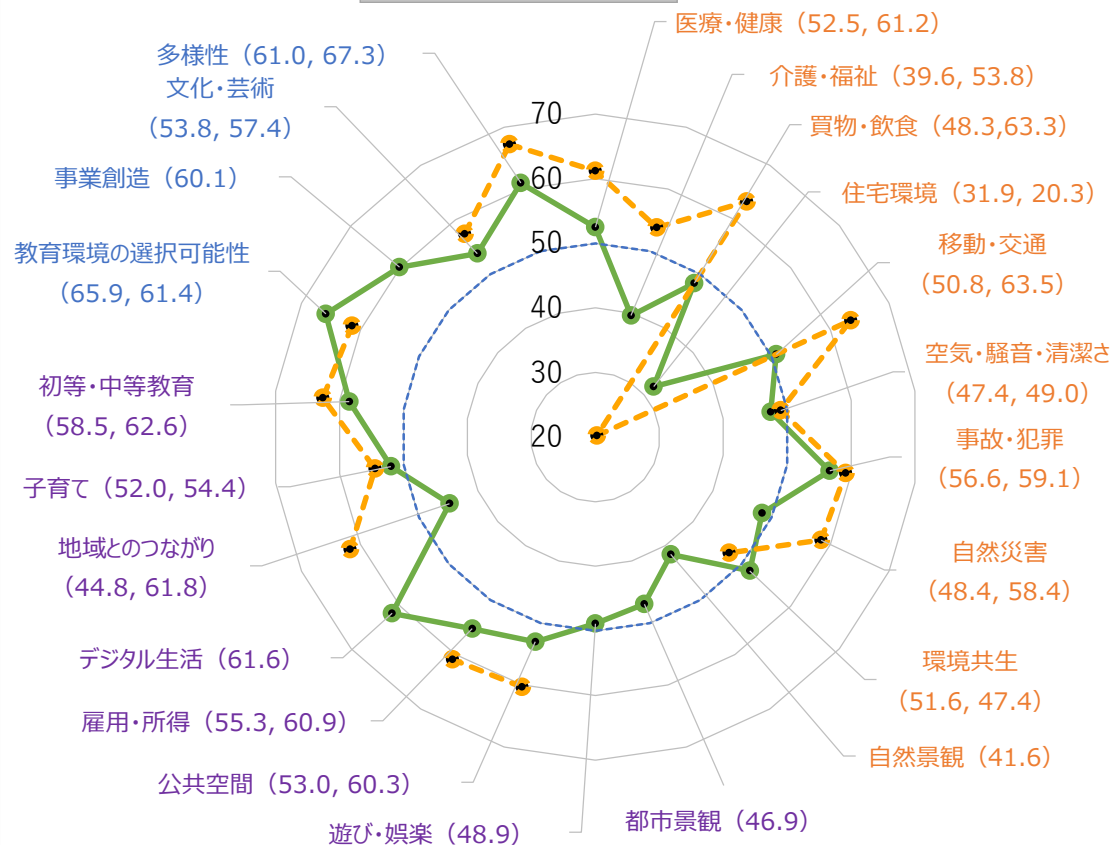
人口	916,208人 (令和4年1月1日)	高齢化率	20.3% (令和4年1月1日)
人口密度	15,783人/km <sup>2</sup> (令和4年1月1日)	昼夜間人口比率	85.3% (令和2年10月1日)

資料) 世田谷区「統計書」、総務省「国勢調査」より作成

## 世田谷区の特徴に関するサマリー

- 客観指標では「教育環境の選択可能性」の偏差値が最も高く、教育機関が多数立地する地域特性を裏付けている。また、自治体のDXへの取り組みやデジタル化の環境整備状況を示す「デジタル生活指標」、性別や障害の有無による格差が少ない「多様性」、創業環境、クリエイティブ産業の集積などの「事業創造」などがこれに次いで高い。
- 主観指標では「多様性」の偏差値が最も高く、「移動・交通」、「買い物・飲食」、「初等・中等教育」、地域参加の機会や自治意識、地域への愛着などの「地域とのつながり」、「育環境の選択可能性」、「医療・健康」などがこれに次いで高い。

## カテゴリ別偏差値



	凡例	総合	身体	社会	精神
客観	—	51.4	46.9	52.6	60.2
主観	- - -	56.6	52.9	60.0	62.0

\*凡例:  
 カテゴリ名 (指数の値: 客観、主観)  
 - - - 平均値(偏差値50)

資料) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート  
 「Liveable Well-Being City 指標ご紹介と活用について」公開データより作成

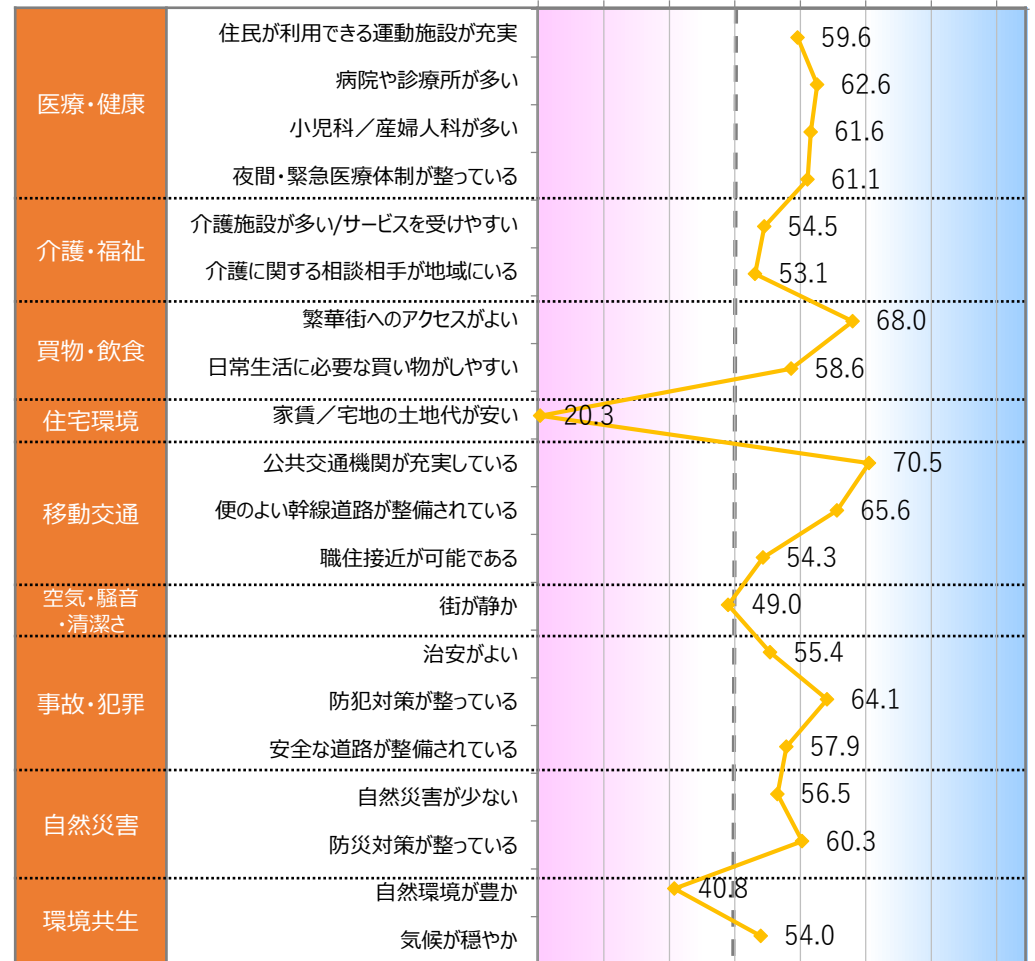
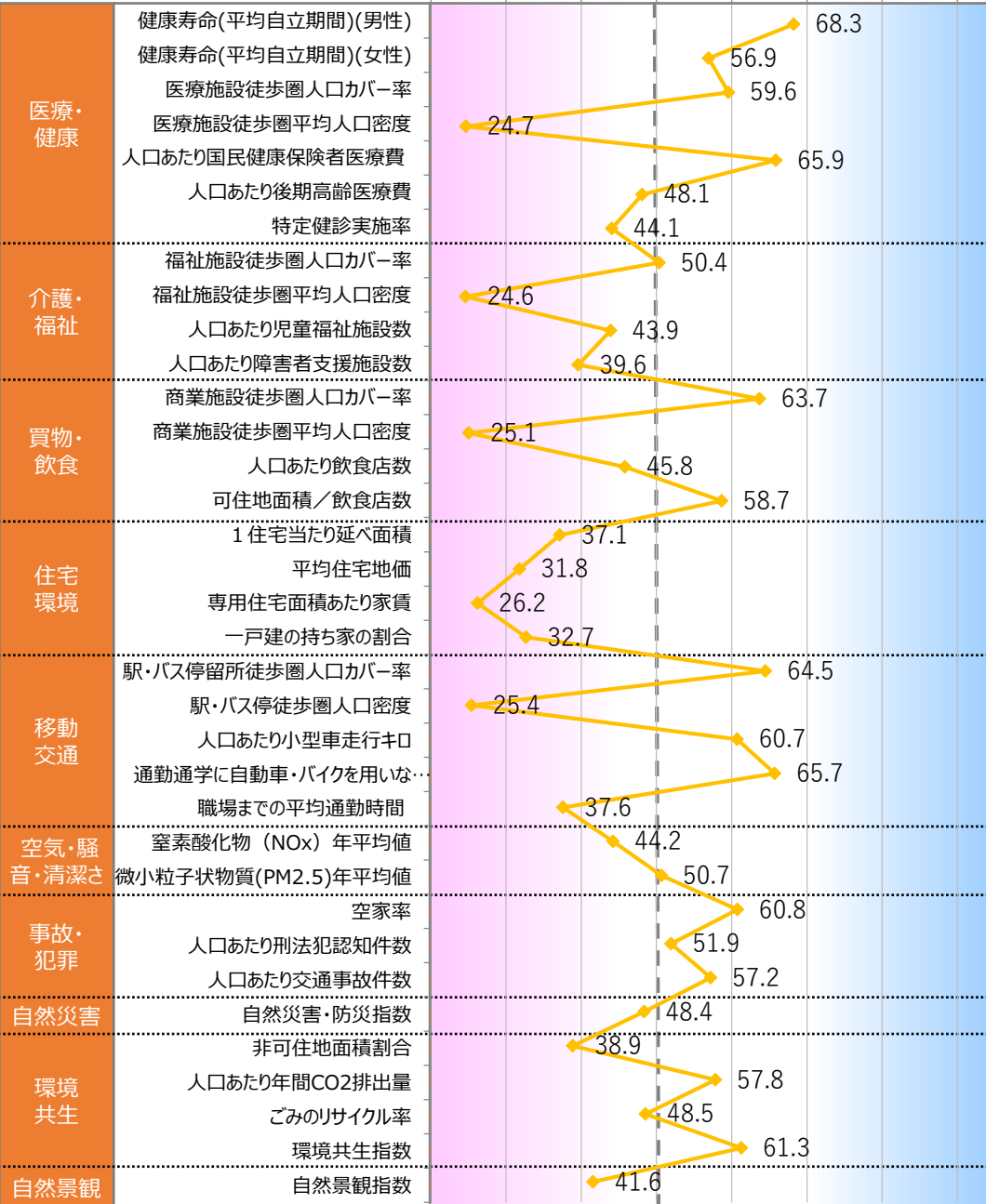
# LWC指標を用いた分析例 (環境因子 (身体的健康) による世田谷区の分析)

## 客観

20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0

## 主観

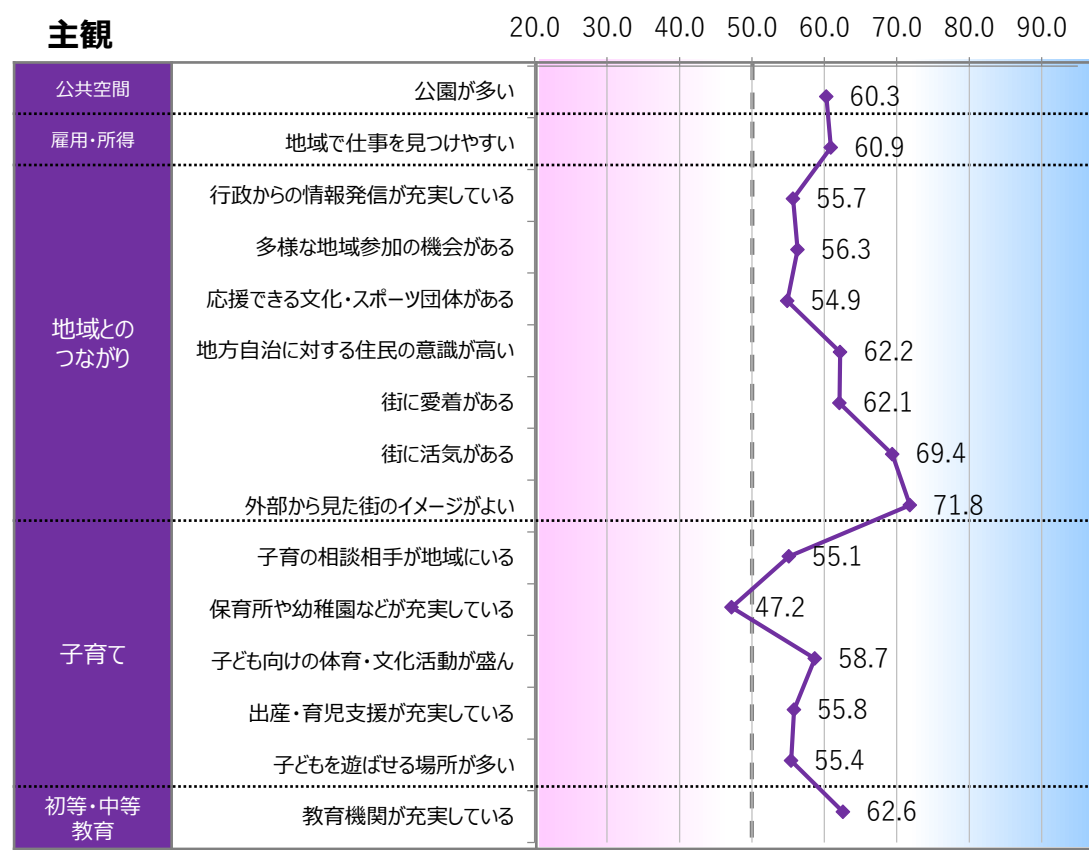
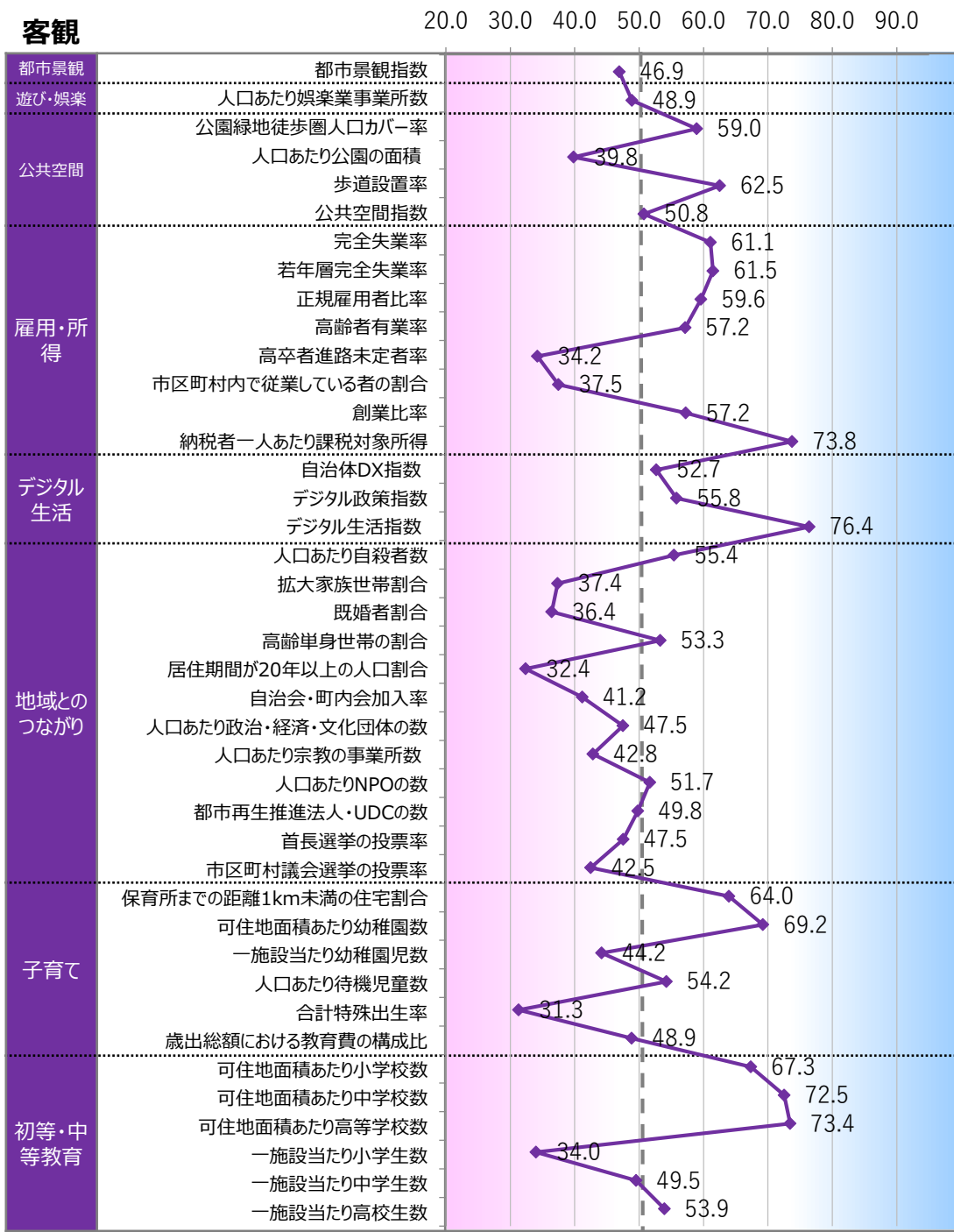
20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0



(\*) 指数の説明

指数名	指数の意味	集計対象
環境共生指数	自治体における環境共生への取り組みを総合的に評価	・SDGs未来都市 ・2050年CO2排出実質ゼロ表明 ・グリーン契約の契約方針 ・気候変動イニシアティブへの参加 ・脱炭素先行地域
自然景観指数	まちのきれいな自然景観を総合的に評価	・国立・国定公園 ・農林水産省「美しい日本のむら景観百選一覧」 ・景観重要樹木の有無

# LWC指標を用いた分析例（環境因子（社会的健康）による世田谷区の分析）



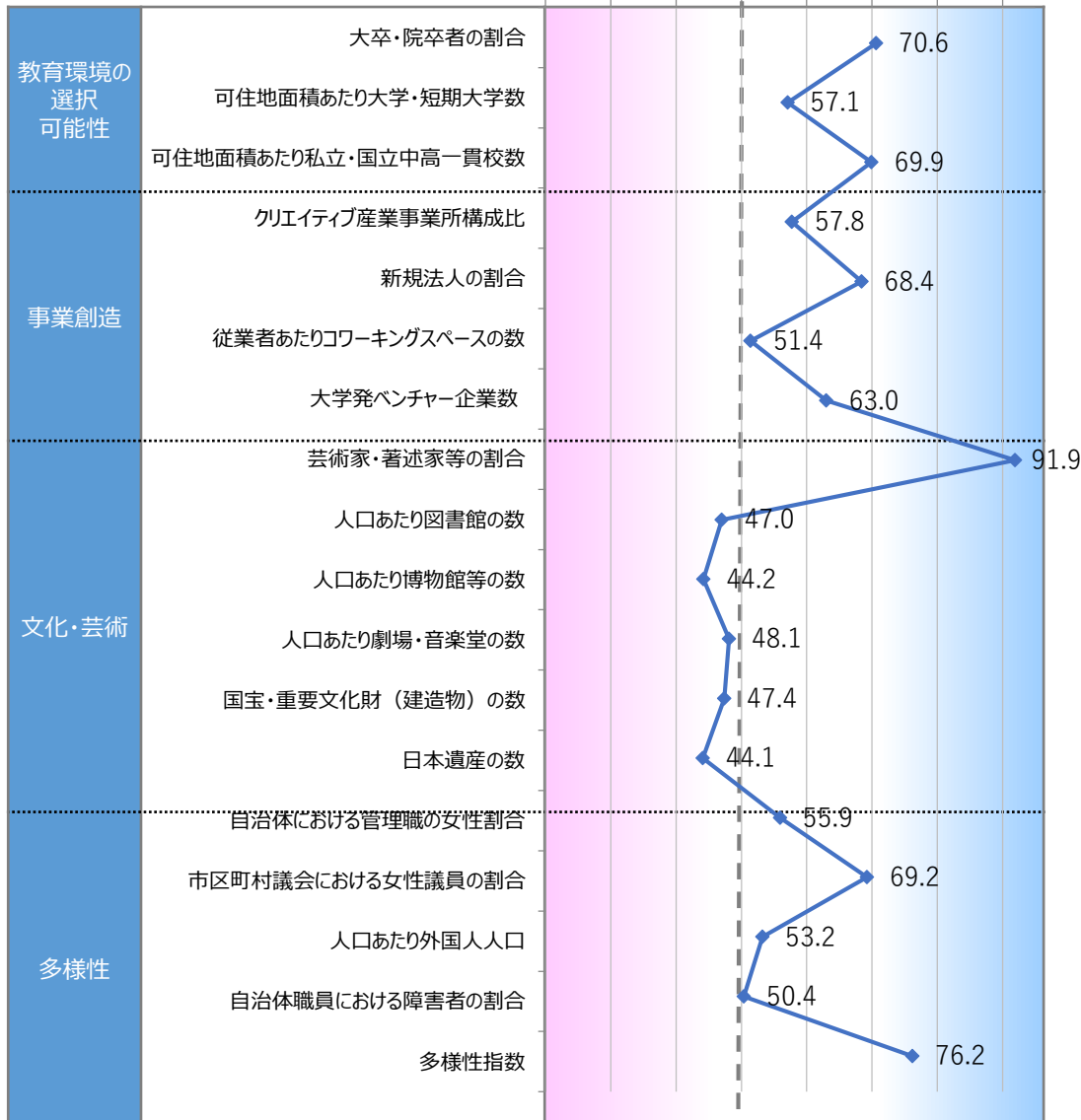
(\*) 指数の説明

指数名	指数の意味	集計対象
都市景観指数	まちの素敵な都市景観を総合的に評価	「都市景観大賞」受賞の市区町村・景観条例の有無・景観重要建造物の有無・景観協定の有無
公共空間指数	歩きたくなる街並みかどうかを総合的に評価	ウォークアブル推進都市・地方版自転車活用推進計画
自治体DX指数	自治体内部のDX推進状況を総合的に評価	総務省「自治体DX・情報化推進概要」のカテゴリ（「自治体DXの推進体制等」、「行政サービスの向上・高度化」等）
デジタル政策指数	自治体による住民のデジタル環境を整える取り組みを総合的に評価	国交省Plateau対象・オープンデータ公表・ローカル5G開発実証事業採り組みを総合的に評価 ・スマートシティ合同審査・マイナンバーカード取得率・国勢調査ネット回答率
デジタル生活指数	まちのデジタル環境を総合的に評価	Code forのプリゲード組織・ファブラボ・CoderDojo・大学のICT関連学部・高等専門学校・10万人あたりキャリア店舗数

# LWC指標を用いた分析例（環境因子（精神的健康）による世田谷区の分析）

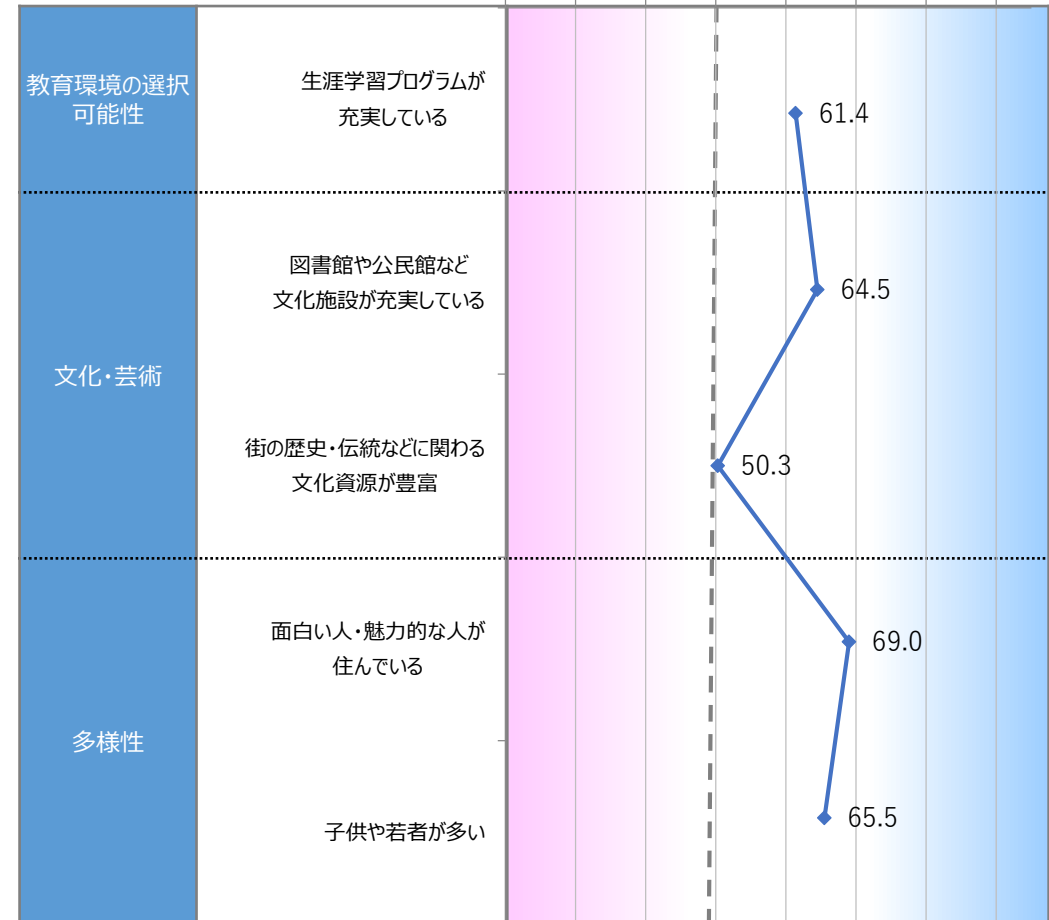
## 客観

20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0



## 主観

20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0



(\*) 指数の説明

指数名	指数の意味	集計対象
多様性指数	住民の多様性を総合的に評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーシップ宣誓制度</li> <li>・住民の平均年齢が45歳以下であること</li> </ul>